

令和2年3月27日

学生の皆さんへ

帝京学園短期大学  
学生担当

## 新型コロナウイルス感染症の予防について

現在、世界的に新型コロナウイルス感染が広がっています。本学では間もなく新学期が始まりますが、学生の皆さんは下記「1.感染予防対策の基本方針内」に留意して感染防止に努めてください。

また、本学は保育者の養成校であり、今後実習等で子どもたちと触れ合う機会も多いことが想定されます。「2.学生への保健・衛生指導」を参照して日頃から新型コロナウイルスの感染に十分に注意してください。

尚、熱がある、咳が続くなど風邪のような症状がある場合は、無理をせず自宅にて待機してください。また、息苦しい、だるいなどの症状が継続する、感染者と濃厚接触した疑いがある場合は「2. (3) 感染が疑われる場合」を参照して至急対応してください。

### 記

1. 感染予防対策の基本方針
  - (1) 手洗い（石鹸で約 20 秒間）、アルコール消毒薬による手指消毒の徹底
  - (2) 風邪の症状のある場合のマスク着用の要請及び各自ハンカチやティッシュの使用の徹底
  - (3) 換気の悪い密閉空間を避ける
  - (4) 多数が集まる密集場所を避ける
  - (5) 間近で会話や発声をする密接場面を避ける
2. 学生への保健・衛生指導
  - (1) 学内の感染防止
    - ① 手洗い（石鹸で約 20 秒間）、アルコール消毒薬による手指消毒の徹底（学生玄関に設置）
    - ② 感染防止のためマスクの着用の要請  
手に入らない場合は簡単に作れるマスク参照  
(<https://mamanoko.jp/articles/12607>)
    - ③ 各自ハンカチやティッシュの使用（くしゃみや咳をする際、口・鼻を覆う）
    - ④ 毎朝、通学前に必ず検温し、平熱より 1 度以上高い、或いは 37.5 度を超えている場合には自宅待機する

- ⑤ 毎朝の検温で計測した値を「新型コロナウイルス対策検温表（別資料）」内のグラフに記載する
- ⑥ 授業中は指定された座席に着席し、無駄な会話を控える
- ⑦ 学生、教職員ともに半径1メートル離れることを心掛ける
- ⑧ 授業中適宜換気に努める
- ⑨ 昼食時や休み時間など密集した空間での会話や発声に留意する

## (2) 学外における心構え

上記学内での感染防止策の励行に加え

- ① 十分な栄養と休息を取り、体調を管理し免疫力を高める
- ② プライベートではあっても、不特定多数の人が密集する会場（音楽コンサートや祭り等）への出入りを自粛する
- ③ プライベートではあっても、海外旅行等、国外への渡航を自粛する（渡航禁止の場合は指示に従う）
- ④ 国や県などの外出自粛要請等が出された場合は、情報収集に努め外出を自粛する
- ⑤ 家族や友人などの身近な人が感染したことが分かった場合濃厚接触が疑われます。本学事務室への連絡をする(0553-23-1240)とともに、感染が疑われる場合は下記「2. (3) 感染が疑われる場合」を参照して対応する

## (3) 感染が疑われる場合

- ① 相談ダイヤル 午前9時～午後9時（土日・祝日も実施）
  - ・保健所（帰国者・接触者相談センター） TEL：055-223-8896
  - ・厚生労働省 電話相談窓口 TEL：0120-565-653FAX：03-3595-2756

- ② 新型コロナウイルス感染症に関する総合情報

<https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/documents/koronafureai.pdf>

※ 医療機関での感染リスクを減らすため、一般的な風邪の症状の場合は、まず自宅で療養してください。

以上